

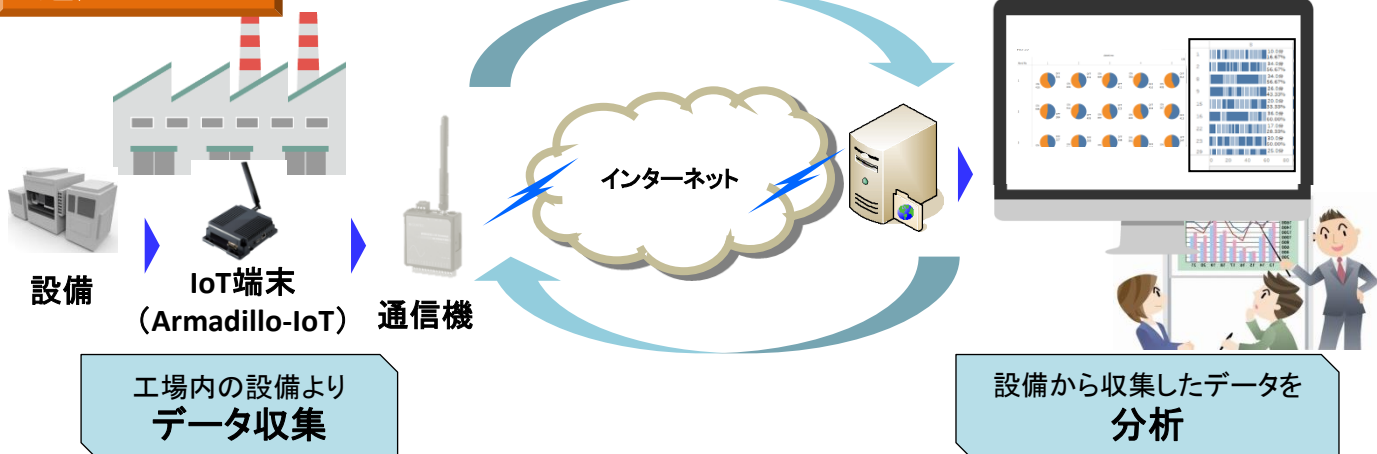
FactoryQube

導入事例 サマリー



概要	
導入業種	溶接・加工・組立型の製造業
対象設備	半自動溶接、自動溶接、組立ライン等
導入社数	IoTをクラウドサービスメインで展開中 日本 4社（鋳造設備等のエラー発生状況の見える化とメンテナンス性のカイゼン） タイ 2社（半自動・自動溶接機の正確な稼働時間の把握と見える化の実現）
※2019年4月時点	
導入前課題	● 設備機械・ヒトの稼働状況の見える化 ● 機械の故障発生原因を分析したい ● 人依存の業務削減
導入後の成果	● 設備機械を遠隔で確認でき、アラート通知機能により常時監視から脱却できた ● 過去の製造状況の振返りやデータ分析への活用 ● 設備の自動化を行い属人化の廃止
導入期間	導入期間 : 3～6ヶ月（実証実験込） 多言語対応 : 日本語/英語 現地サポート : 日本語/英語/タイ語でのQAサポート
取扱センサ	Armadillo IoTセンサ（アットマークテクノ社製）  （詳細はこちら www.atmark-techno.com/english ）

運用イメージ



導入事例 B社様（建設機械部品製造） 導入事例



A社様概要

業種	建設機械用キャブ・板金等の製造業者
企業規模	従業員：約200名

導入の背景と課題

●稼働状況の把握

日本人スタッフ不在時（夜間）の、
工場の稼働状況が把握できていない

●稼働状況の自動収集

稼働率が把握できておらず、
必要な改善活動の対象やタイミングが判断できない

導入効果内容

【①設備機械の統合管理】

工場の全設備へセンサーを取り付け、昼夜タイミングを問わず、
工場全体の稼働状況が確認できるようになった
⇒正確な情報共有ができ、後から分析も可能

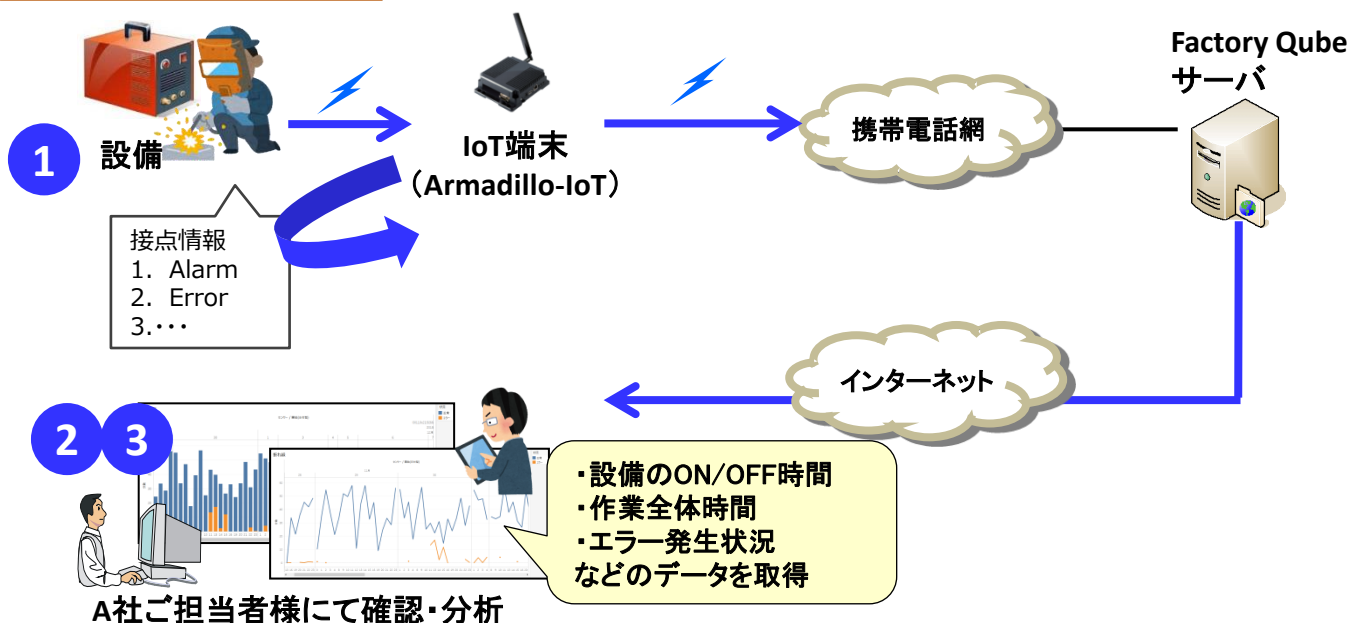
【②設備機械稼働状況を見える化】

稼働状況が把握できた結果、
夜間稼働率よりも日中の稼働率が悪い、等の状況が明確になった

【③収集したデータを元に稼働率分析】

稼働率の悪いタイミング（ex.特定曜日のX時～XX時）にフォーカスし、
稼働率のカイゼン活動に繋がった

A社様運用イメージ



Contact Us Qualica Inc.
Sales person: Kazuya Takeuchi
Mobile: (66)06-4778-7688
Phone: (66)02-6664851
Fax: : (66)02-6664852
E-mail: kazuya.takeuchi@qualica-asia.com